

## 瑞穂会 臨床研究倫理委員会 審議記録

日時：平成 25 年 11 月 21 日（木）～平成 25 年 11 月 28 日（木）

場所：

出席：能登 稔、友杉 直久、砂山 京子、松本 恵、伊崎 良子、宮岸 さおり、越野 徳子、  
塩梅 修、園谷 準、松下 栄紀

欠席：なし

### 【審議事項】

受付番号（No. 1）

標題：インスリンよりビルダグリプチン内服へ変更した糖尿病を合併する血液透析患者の  
検討

所属：みずほ病院

説明者：黒川幸枝

※今回の審議対象は、厚生労働省による「臨床研究に関する倫理指針」第 3(9)〈細則〉「被験者に対して最小限の危険（日常生活や日常的な医学検査で被る身体的、心理的、社会的危害の可能性の限度を超えない危険であって、社会的に許容される種類のものをいう。）を超える危険を含まない臨床研究計画の審査」に該当する事例として、委員会招集ではなく、資料を送付し、書面による確認とした。

判定：承認

以上